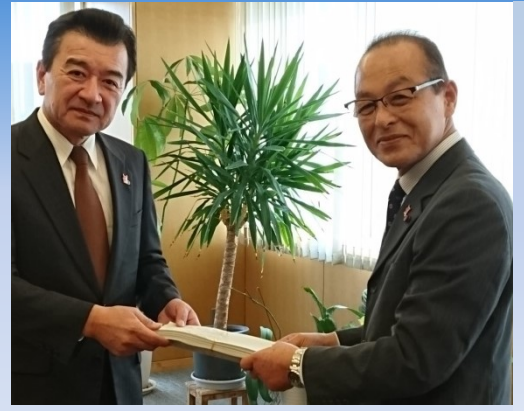


市民アンケートへのご協力ありがとうございました

—230通の返信(12月24日現在)をいただきました—

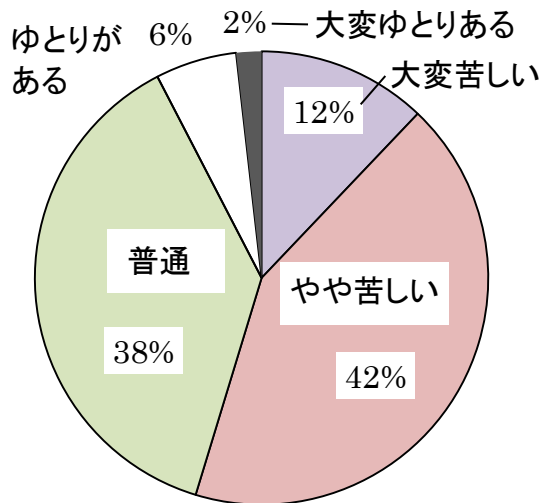
みなさんの声を一つひとつ届け 市政に生かします



寄せられた「市民アンケート」のコピーを直接、栗市長に届けました。

岩見ひろし

●くらし向きについて



●「大変苦しい」「やや苦しい」と答えた方。その原因は何ですか

(複数回答)

物価の値上がり	33.6%
年金が少ない	24.5%
国保の負担増	23.6%
ローンの返済	17.8%
給料・仕事の減少	16.8%
介護保険料・利用料の増	14.9%
医療費の負担増	12.0%
保育料・教育費の増加	11.0%

●雇用について

(複数回答)

有給休暇・産休・育休が取りにくい	20.7%
派遣など不安定雇用で将来が不安	13.0%
有給休暇がない	10.0%
残業が多い	7.7%
学歴・性差別がある	6.3%
残業代が出ない	5.8%
社会保険がない	3.8%

声 派遣法のせいで、さんざんな目にあっています。何をもってあんな法律をつくったのか。(30代、女性)

声 時間給が安い。「最低賃金より少し上なら」と思っている様。実態を把握してほしい。(60代、男性、パート)

声 保育士をしているが、サービス残業が多い。体調不良の時も休めない、辞めたくなる。(30代、女性)

声 物価の上昇、ガソリンの値上げ、さらに消費税も増えて、この先が不安です。(40代、男性)

声 子どもの成長につれて、生活費や、食費が上がる。子ども3人で生活がギリギリ。(40代、女性)

声 少子化が深刻。「ここで産みたい・子育てしたい」と思える市であってほしい。(女性会社員)

●子育て・少子化対策で望むこと

(複数回答)

医療費助成を高校卒まで窓口無料に	44.2%
学童保育など放課後の充実	30.2%
第3子までの保育料無料化	28.3%
子どもの貧困対策の強化	26.9%
各種ワクチン接種費用の助成	23.6%
児童虐待やDV対策の強化	19.2%
障がい児福祉の充実	16.3%
不妊治療助成の拡大	15.9%

寄せられた要望は、すぐ調べ実現にがんばっています

■市役所に授乳室を

「市役所に喫煙室はあるのに…」との声。

さっそく議会で質問。「来年度、設置します」と回答ありました。



■除雪対策が強化される

30豪雪で寄せられた声をとりあげ、対策の強化を要望。以下のように改善されました。

- * 生活道路の除雪基準が80cmから 60 cmに
- * 全小中学校に、小型除雪機を配備に
- * 町内会の小型除雪機購入の補助金引き上げ

■学校へのクーラー設置：国まで出かけ交渉

*きっかけは、寄せられた声



暑すぎ！勉強できない

*岩見議員が議会質問で、設置を求める。

*文部科学省にでかけ 予算交渉を行う (2016年1月)



*交渉が実り、県内でいち早く、全ての普通教室に設置されました。

医療費助成が18才まで拡充に

2019年4月から拡充に。岩見議員もくり返し、議会で要望。市民と一緒に市と交渉も行ってきました。

●さらに窓口無料実現に頑張りましょう

手話言語・障がい者コミュニケーション条例が全会一致で可決



県内で初めて議会発議で実現。岩見議員は条例作成委員として、基礎の条例案づくり、全会一致の可決に、奔走しました。(前列左から2人目が岩見議員)